



介護予防自主グループ リーダー交流研修会

～10月28日 有家保健センター～

現在、市内の介護予防自主グループが誕生し、各地域で活動を行っています。この介護予防自主グループリーダー交流研修会は、グループ間の交流を目的に行われ、今回は、深江町から西有家町までの4地区を対象に実施しました。

交流研修会では、「認知症を予防しよう」と題した講話が行われたほか、グループワークなどが行われ、各自主グループの状況、活動を通しての問題点などが話し合われました。



もっと南島原ツアー

～11月3日 市内各地～

今回のもっと南島原ツアーでは、前回のジオツアーに続き、再度「ジオツアー（アンコール）」を開催。世界ジオパーク加盟で注目を浴びていることもあって、前回同様、多くの参加がありました。

現地では、今私たちが住んでいる大地がどうやってできたのか、実際に地層や石などを見ながら説明がありました。

参加者の中からは、「住んでいる所がこんなにすばらしいと気づくことができ、感激しました」、「驚くことばかりでした。ぜひたくさんの人に見てもらいたい」と大好評でした。



第1回となる今回の講座では、講師の那覇市教育委員会生涯学習部文化財課の古塚達朗課長が、世界遺産に登録されることの意味などについて講演。参加者は熱心に耳を傾けました。

那覇市には、2000年に世界遺産登録された「琉球王国の城（グスク）及び関連遺産群」を擁し、市民が中心となってさまざまな活動を行っています。

この講座は全3回を予定しています。（告知記事9ページ）。

南島原史世界遺産講座

～10月22日 原城文化センター～



鯛釣り大会には、県内外から79人が参加。自慢の腕を競いました。この催しは、今回から南島原ひまわり観光協会が開催。大物続出の中、鯛の部大物賞は長崎市の酒井敏行さん（4.8キロ）が、獲得しました。

同時に開催されたためで鯛まつりでは、海産物・農産物の直売が行われ、海の幸、山の幸の鍋料理が振る舞われました。楽しくおいしい一日となったようです。

鯛釣り大会&めで鯛まつり

～10月24日 加津佐漁港～



ありえの古い町なみを巡る「ありえ蔵めぐり」。酒、みそ・しょうゆ、そうめんの各蔵が、各商品の試食やさまざまなもてなしを行いました。リピーターが多いことも特徴で、「手頃な価格でいい商品が買える」と市内外から多くの客が訪れます。

次は新酒のできる2月に実施。今から楽しみです。

ありえ蔵めぐり

～10月17日、18日 有家町各蔵～



秋晴れの下、みそ五郎まつり

～11月7日・8日 西有家町須川商店街～

今年で28回目となるみそ五郎まつり。今年も市内外からたくさんの方の来場者が訪れました。

7日は、子どもみこしパレードやカラオケのど自慢大会などが行われました。夜には、歌手の三沢あけみさんをゲストに「まつりのタベ」が行われ、のど自慢大会の優勝者が参加するなど、会場は大いに盛り上がりしました。

8日には高さ約4メートルのみそ五郎像や西有家中学校吹奏楽部、七福神に扮した商工会役員などがパレード。紅白のもちまきなどが行われ、祭りを盛り上げました。このほかお楽しみ抽選会や「きたありま夢組」などによるヨサコイ踊りの披露などがあり、来場者は、好転に恵まれたお祭りを思い思いに楽しみました。

まちの話題



Minami Shimabara City My Town Topics

元日本代表名波浩さんのフリーキックに驚嘆！

～11月8日 南有馬運動公園グラウンド～

サッカーの元日本代表選手の名波浩さん、V・ファーレン長崎の原田武男選手らを講師に迎え、「南向きファミリ―元氣フェスタ」を行いました。

名波さんは、ドリブルやリフティングを実演しながら、ボールの扱い方を指導。日ごろからボールに触れる大切さを伝えました。

サッカーに取り組む子どもたちにとっても、かえ難い大切な思い出となったようです。

※この催しは「ふるさと応援寄附金」を財源として実施されています。（詳細10ページ）



溝田・川上組全国優勝

～10月27日 市長室～

南有馬町の溝田良英さんと川上寛之さんが、市長に日本マスターズ柔道大会の優勝報告をしました。両氏は、9月に行われた大会の「形の部」護身術で優勝。おめでとうございます。



雲仙鹿のソーセージが完成

～10月19日 市長室～

口之津町の株式会社ディー・カンパニーが、市長を訪問。活水女子大と共同開発した「雲仙牧場鹿ソーセージ」の完成を報告しました。12月1日から発売です。



よく聞くあの曲を生演奏で

～10月18日 原城文化センター(南有馬町)～

第16連隊音楽部を招き、自衛隊音楽部「音楽のつどい」が行われました。生演奏の「のど自慢」が行われたほか、参加者は、ドラマのテーマ曲など、有名曲の生演奏に耳を傾けました。

